

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2392100042
事業所名	グループホーム千姫

【重点項目への取組状況】

重点項目 ①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価 ○
	コロナ禍で地域との繋がりが薄れていたが、地域行事が再開された時には、利用者にも参加してもらいたいと考えている。敬老会との関りも途切れないよう、可能な限り繋がりを持つようにしている。	
重点項目 ②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価 ○
	書面開催をしているため、地域の総代や民生委員には資料を届けに行った際に、ホームの現状を伝え、地域の情報を取得している。対面開催に関しては、今後再開を検討している。	
重点項目 ③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価 ○
	市の担当者に分からないことなどを相談し、助言をもらっている。介護相談員の受入れも行っている。地域包括支援センターとは意見交換などをして、良い関係性を築いている。	
重点項目 ④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価 ○
	家族からは外出や面会に関する問い合わせが多く、感染症対策のために制限していることを説明し、理解を得ている。家族からの意見はホーム内だけでなく、法人本部にも伝えて共有している。	
重点項目 ⑤	その他軽減措置要件	評価 ○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		○

【備考欄】

コロナ禍により、この1年間は6回すべてを書面開催にしている。対面開催に関しては、今後再開を検討している。
--

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	3. 運営推進会議を活かした取組み
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
	4. 市町村との連携
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	×	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○	○							